第 11 講 【系統地理編】人口，人口問題
PART 4 人口問題への取り組み

Chapter 1　発展途上国の人口問題への取り組み

目標
人口が急増することによって生じる問題を理解しよう。
リプロダクティブ・ヘルス（ライツ）とは何だろう。

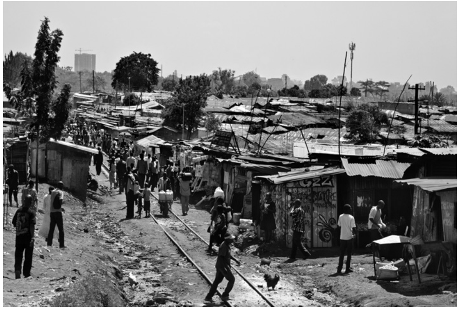
1　発展途上国における人口問題

・多くの**発展途上国**では，出生率が高く〔　　　　　　　　　〕の状態。
　→**食料不足**や**土地・エネルギー**の奪い合い，家畜の**飼育頭数**の増加，無秩序な**耕地拡大**などによる森林の破壊や〔　　　　　　〕などの**環境破壊**が発生している。
・衛生環境・医療水準・食料事情が影響し，先進国と比較すると現在も〔　　　　　　　　　　　〕が高く，**平均寿命**も短い傾向にある。

<発展途上国と日本の出生率・死亡率（2019 年）>

国	出生率（‰）	死亡率（‰）	乳幼児死亡率（‰）	平均寿命（歳）
ガーナ	29.0	7.2	33.9	64.1
バングラデシュ	17.9	5.5	25.6	72.6
ベトナム	16.5	6.4	15.9	75.4
ペルー	17.8	5.6	10.3	76.7
日本	7.0	11.1	1.8	84.4

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）


ナイロビのスラム

サヘルにおける過放牧

2 発展途上国における人口問題への取り組み

1. 出生率の調整を目指す施策

・**人口抑制政策**：**中国**で 2015 年まで行われていた〔　　　　　　　〕**政策**や，**インド**での〔　　　　　　　〕の呼びかけなど，政府が主導する取り組み。

・また，発展途上国では特に**女性**への教育が遅れているため，教育の普及と女性の地位の向上が必要。

→**リプロダクティブ・ヘルス（ライツ）**：全ての個人とカップルが子どもの数，出産間隔，出産時期を自由にかつ責任を持って決定でき，そのための情報と手段を得ることができる権利のこと。

家族計画を呼びかける看板

インドの女性教育

2. 乳幼児死亡率の低下，平均寿命の伸長を目指す施策

・感染症を防ぐための**衛生環境**の改善や，〔　　　　〕サービスの充実。

・栄養状態の改善のための〔　　　　〕振興。

→環境の変化（異常気象など）に対応する工夫を伝えたり，農業技術を支援したりすることで，農業活動を安定させ，多くの人口を支えられるような食料の生産を目指す。

衛生的な水の提供

国連による農業指導

まとめ

食料や土地，エネルギーの奪い合い。過剰な農畜産物の生産が行われ，環境破壊につながることも。

子どもを産むかどうか，いつ・何人産むのかを，自由にかつ責任を持って決定する権利。

Chapter 2　先進国の人口問題への取り組み

目標
若年層の減少により生じる問題を理解しよう。
先進国で出生率を上げるために行われている，取り組みを知ろう。

1　先進国における人口問題

・先進国の中には，**少子高齢化**が進み**若年層**が減少，**高齢者**が増加している国がある。
　→**労働人口**の減少で，**産業**の**衰退**・**経済規模**の**縮小**が生じる。
　→増えた高齢者を支えるために，国の財政が圧迫される。若年層が負担する税金の増加。
　→高齢者向けの**医療・介護**のサービスの需要は増加するものの，**人手不足**が生じている。
・また，**「長い老後期間をいかに健康で快適に過ごすか」**という新しい課題も生じており，健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる〔　　　　　　　　〕の考えが重要視されている。

＜先進国の出生率・死亡率（2019 年）＞

国	出生率（‰）	死亡率（‰）	合計特殊出生率	平均寿命（歳）
アメリカ合衆国	11.4	8.7	1.71	78.8
フランス	11.2	9.1	1.87	82.6
日本	7.0	11.1	1.36	84.4
韓国	5.9	5.7	0.92	83.2
（参考）ポーランド	9.9	10.8	1.42	77.9

（『データブック オブ・ザ・ワールド 2022』により作成）

2　先進国における人口問題への取り組み

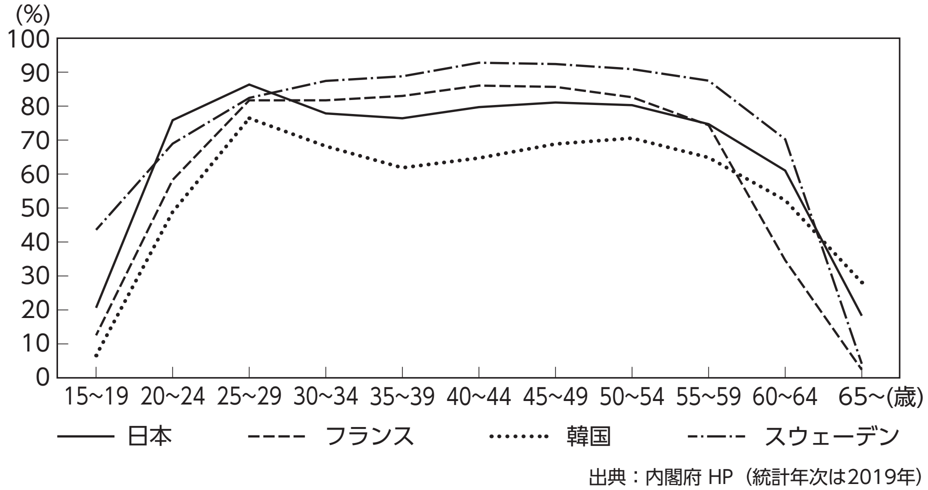
1. 出生率の向上を目指す施策

・子どもに関する手当を手厚くし，家計負担を軽減する制度の充実。

・性別を問わず結婚や子育てをしやすい環境をつくる必要がある。

→男性も〔　　　　　　　　〕を十分に取れるようにするなど，積極的に育児に参加できる環境づくりが求められる。

→「仕事」と「仕事以外の生活」の調和を取り，その両方を充実させる働き方・生き方（〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕）を実現させる施策も求められる。



主な先進国の年齢別女性の就業率

2. 長い老後期間を快適に過ごすための施策

・**健康寿命**を長くするための生活習慣の保持。

・**高負担・高福祉社会**の実現による，**医療・介護体制**の強化。

・〔　　　　　　　　　　　　〕化をはじめとした街づくりの改善。

・高齢者施設での働き手を得るため，ICT の活用や〔　　　　　　〕労働者受け入れの検討など。

まとめ

経済活動の停滞や，若年層の１人当たりの税金の負担増など。

子育てに関する制度の充実や，ワークライフバランスの実現に向けた取り組み。

第11講 PART4　確認問題

1 人口増加の結果として発展途上国で起こる問題のうち，**正しくないもの**はどれか。

① 土地・エネルギーの奪い合い。
② 家畜の飼育頭数の増加による砂漠化。
③ 無秩序な耕地拡大などによる森林の破壊。
④ フードロスなどの食料問題。

2 2015年まで一人っ子政策を実施していた国はどこか。

① インド　② 韓国
③ サウジアラビア　④ 中国

3 全ての個人とカップルが子どもの数，出産間隔，出産時期を自由にかつ責任を持って決定でき，そのための情報と手段を得ることができる権利のことを何というか。

① デファクトスタンダード　② ノーマライゼーション
③ リプロダクティブ・ヘルス（ライツ）　④ ワークライフバランス

4 乳幼児死亡率の低下，平均寿命の伸長を目指すための発展途上国の施策として**正しくないもの**はどれか。

① 医療サービスの充実。
② 感染症を防ぐための衛生環境改善。
③ 栄養状態の改善のための農業振興。
④ 子どもを産み育てる環境を整えるための移民の受け入れ。

5 先進国における人口に関わる問題として**正しくないもの**はどれか。

① 少子化による若年層の減少に伴う産業の衰退。
② 増えた高齢者を支えるための，若年層が負担する税金の増額。
③ 需要が高まる介護・医療分野における人手不足。
④ 乳幼児死亡率の上昇。

6 次の国のうち，35 ～ 39 歳の女性の労働割合（就業率）が**最も低い国**はどこか。

① 韓国 ② 日本
③ フランス ④ アメリカ合衆国

7 先進国で出生率の向上を目指すための施策として，**正しくないもの**はどれか。

① 子どもに関する手当を手厚くする。
② 女性のみで家事も育児もまかなえるような環境を整える。
③ 仕事と仕事以外の生活の調和を実現する。
④ 男性も育児休暇を十分に取れるようにする。

8 長い老後を快適に過ごすための先進国の施策として，**正しくないもの**はどれか。

① 医療・介護体制の充実
② 老人ホームの増設
③ 都市のバリアフリー化
④ 外国人労働者の入国規制

第 11 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：④

フードロスは**先進国で見られる食料問題**である。発展途上国では，食料を十分に供給できないことが問題となる。

2 解答：④

中国では急激な人口増加の抑制のため，1979 年から 2015 年まで**一人っ子政策**を実施した。

3 解答：③

リプロダクティブ・ヘルス（ライツ）は，「性と生殖に関する健康と権利」と訳され，性や子どもを産むことに関わる全てにおいて本人の意思が尊重される権利をいう。

4 解答：④

移民の受け入れは，主に**先進国**において検討されることが多く，発展途上国における子どもを産み育てる環境を整えるための施策としてはあまり用いられない。

5 解答：④

先進国では**乳幼児死亡率は一般に低く**，問題とはならない。

6 解答：①

フランス・アメリカ合衆国・日本・韓国の中で，最も 35 ～ 39 歳の女性の就業率が低いのは，**韓国**。韓国は，合計特殊出生率も先進国の中でも低い値となっている。

7 解答：②

家事や育児を女性の仕事とせず，**性別にかかわらず家事・育児に参加できるしくみづくり**が求められる。

8 解答：④

介護や医療現場で人手が不足する先進国では，**外国人労働者**の受け入れを増やすことが検討されている国もある。